



起工式 法蓮寺様 納骨堂 新築工事

仏式の起工式で

工事の安全を祈願

2025年6月2日（月）

に大分県由布市にて、法蓮寺様の納骨堂『涅槃廟』新築工事の起工式が執り行われました。法蓮寺様は真宗大谷派の寺院であり、建築工事の開始を祝う儀式は仏式の起工式で仏様に感謝し、工事の安全と順調な進行を祈願します。

起工式は、法蓮寺様の岩尾住職のご挨拶から始まり、工事が滞りなく遂行されることや、工事によって自然や生き物たちが意に反して損傷されないことへの願いが語られました。そして、読経、御焼香、お施主様のご挨拶などがあり、閉式いたしました。

工事のスケジュールは、6月中旬に基礎工事を行い、棟上げは7月末か8月上旬予定。完成日は年末予定となっております。お施主様の思いを形にするべく、社員一同、細部にまでこだわり、安全第一で誠実に工事を進めてまいります。工事の進捗状況などは随時、サンコー新聞でお伝え致します。



夏場も元気で安全に働けるように

熱中症対策

夏も元気に！

夏本番がやってきました。夏に心配なことと言えば熱中症。労働安全衛生規則が改正されて、2025年6月1日より職場の熱中症対策が義務化されました。夏場も安心・安全に仕事ができるように、建設現場では熱中症対策に力を入れています。現場では、熱中症の注意喚起を促すため、掲示物を貼ったり、塩分や水分を補給するものを準備しております。また、定期的な体温測定や休憩時間を増やしたりもしております。安全第一で、この夏も無事故・無災害で乗り切っていきます。

工事部 部長
佐藤益信



熱中症指数を測定する
『黒球式熱中症指数計』



暑さ指数 (WBGT 値) をイラスト入りで現場に掲示



熱中症の注意喚起ポスターを事務所や休憩室に掲示



塩分補給タブレット&キャンディ



製氷機



冷蔵庫



経口補水液

BIMソフトの勉強会



先日、社内で BIM ソフトの勉強会を実施いたしました。BIM ソフトとは、Building Information Modeling の略で、3D モデルを活用して設計や施工の効率化を図るソフト

ウェアのことです。躯体を平面に入力していくことで、平面だけではなく立体的にも確認できるようになり、平面図だけでは想像しにくい部分も把握できるようになります。

さらに、そのデータを活用して施工図の作成から、数量・資材の集計、躯体施工時の重機などのシミュレーションまで行うことが可能なソフトです。

講習を受けた者の感想では、「建物を立体的に見ながら設計できるのがすごい」「難しそうな部分もあるが、実際に使ってみたくなった」「今回初めて BIM を学んだが平面だけではなく、立体的に見えるので職人さんとの打ち合わせで、情報共有がしやすくてとても便利だと思った」などの声がありました。三光建設工業では、これからも新しい技術を積極的に導入し、より良い建物作りに役立てていきます。

編集
後記

まもなく夏本番を迎えます。現場ではこまめな水分・塩分補給や休憩時間の確保など、熱中症対策を万全にしながら作業を進めております。安全第一で、元気に夏を乗り切ってまいります。



HP & SNS で最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらもご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！